

患者と医療者が協創する がん医療を目指して

入場無料
どなたでもご参加
いただけます

日時 2022年10月1日(土) 9:00~11:30

会場 パシフィコ横浜・会議センター5階「503」(第14会場)

開催方法 ハイブリッド開催(現地+WEB配信)

※WEB配信はPC/スマートフォン/タブレットからご視聴いただけます。

開会挨拶 名越 澄子 (日本学術会議第二部会員、埼玉医科大学総合医療センター教授)

村上 善則 (日本学術会議連携会員、東京大学医科学研究所教授)

総合司会 村上 善則

伊藤 泰信 (日本学術会議連携会員、北陸先端科学技術大学院大学知識科学系教授)

第1セッション がん医療の現状と課題

『がん治療現場での、医師からの説明と患者からの質問: 消化器がん化学療法を中心に』

朴 成和 (東京大学医科学研究所附属病院教授)

第2セッション 人文社会科学の視点から見たがん医療

『便益遅延型サービスとしての医療』

藤村 和宏 (香川大学経済学部教授)

『病いの語り研究がもたらす新たな患者理解とは』

田代 志門 (日本学術会議特任連携会員、東北大学大学院文学研究科准教授)

『がん「患者体験調査」から見えるがん医療の現状、そして求められる患者と医療者の協創の姿とは』

高山 智子 (国立がん研究センターがん対策研究所部長)

特別発言

『血液・腫瘍内科学の視座から』 三谷 絹子 (日本学術会議第二部会員、獨協医科大学内科学教授)

『がん看護学の視座から』 小松 浩子 (日本学術会議第二部会員、日本赤十字九州国際看護大学学長)

『文化人類学の視座から』 伊藤 泰信

第3セッション 総合討論

モデレーター 伊藤 泰信

閉会挨拶 清宮 啓之 (日本学術会議連携会員、がん研究会がん化学療法センター部長)

お申込みはこちら

詳細は学術総会ホームページをご確認ください。
<https://site.convention.co.jp/jca2022/>



«お問合せ先»【第81回 日本癌学会学術総会 運営事務局】

日本コンベンションサービス(株)内

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14階

FAX : 03-3508-1302 E-mail : jca2022@convention.co.jp